

認知症対応型共同生活介護 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

法人名	社会福祉法人 清章福祉会	事業所名	グループホームきよすみの里
所在地	兵庫県姫路市飾東町清住 864 番地		

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	理念を基にしてグループホームの年間目標を立てている。また、職員も個別の年間目標を立て、個人面談を行っている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	地域の行事への参加や、日常生活で地域内を散歩するなど、交流を図っている。	利用者が地域内を散歩させていただくので、危険なこと等あれば連絡してください。		継続して行えるように支援してください。
3	運営推進会議を活かした取組	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	運営推進会議は、地域の民生委員・地域包括職員・家族代表で行っている。利用者にもサービスについての希望を伺っている。	利用状況の報告を行い、行事や日常生活などの写真を見てもらい、説明を行う。会議参加者からの助言と頂く。		利用者の運営推進会議への参加も検討。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	運営に関しての疑問は質問票を送り担当者とやりとりを行っている。待機情報の報告を行っている。	地域包括職員から市が行っているサービスや地域で起きている事の注意喚起や助言を頂く。		

5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎月、リスク改善委員会を行い身体拘束について話し合いを行っている。職員会議にて年に4回、研修と活動報告を行っている。新入職員には、研修を実施している。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	研修等を継続して行ってください。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎月、リスク改善委員会を行い虐待防止について話し合いを行っている。職員会議にて年に4回、研修と活動報告を行っている。新入職員には、研修を実施している。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	研修等を継続して行ってください。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	現在、成年後見制度を利用されている方はいないが、施設内の研修は行っている。また、外部研修にも参加し、意識を高めていきたい。			必要時に対応できるように努めてください。
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	契約時に、ケアの内容や施設利用にあたっての注意点、料金説明などを行い、不明点はいつでも連絡して頂くように伝えている。変更がある場合は、説明文書を利用者に送付し、質問については個別に対応している。			

9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	意見や要望に関しては、面会時に何うようにしている。運営推進会議にて意見や要望を聞く時間を作っている。利用者からの意見、要望は随時対応している。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	面会時等で聞いた意見を反映してよいケアにつなげてください。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎月、スタッフ会議を開催し、職員からの意見を聞き話し合いを行っている。また、個人面談を年に2回行い、意見を聞いて、業務に反映できるか検討している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	人事考課を実施し、個別の目標を立て、自己評価を行い、面談にて意見を聞いている。施設内での研修を選択制で行っている。時間外労働は殆どなく、希望休も可能な限り取得できるようにしている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	外国の方も働きやすい労働環境をめざしてください。
12	職員を育てる取組	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	法定研修以外に、施設内で職員が講師を行う研修を、選択制で毎月実施している。また、外部研修にも能力に合わせて参加している。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	外国の方も参加できる研修を増やしてください。

13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	グループホーム連絡会に参加し、同業者と意見の交換を行っている。また、外部研修などでの意見交換も行っている。法人内では職員会議や委員会活動など他部署との意見の交換も行っている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	掃除・洗濯・食事作りなど一緒にやり、コミュニケーションが取れる時間を多く設定している。利用者からも気軽に職員に話が出来るように関係性を築いている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入所前に住まれていた地域の友人などの面会がある。法人内のデイサービス利用者と交流している。家族の協力で、住んでいた家に外出する機会がある。	地域の行事など参加可能な場合は情報共有をお願いしたい。		馴染みの人など交流が継続して行えるようにしてください。
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入所前の面談で、これまでの生活について聞くようにしている、入所後も継続可能な事は続けている。利用者の意見を伺い、外出などの企画に反映している。			

17	チームでつくる 介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	本人、家族の希望を聞き計画を作成している。定期的に見直しをかけ、その時の状況に合わせた計画を作成している。認知症進行による変更などは主治医にも相談を行っている。	介護計画は定期的に見直しをかけて、作成しています。	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	面会時に家族からの聞き取りもよく出来ている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日常の様子をケース記録に記入し、情報を共有、24時間シートを作成し、個別に対応。この情報を参考に見直しをかけている。		☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	24時間シートで個別に対応出来ていると思います。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	必要時は、法人内の特養・ショートステイ・デイサービス・居宅介護支援事業所などと連携し、利用者のニーズに合った介護支援が出来るように配慮している。	グループホームでの利用継続が困難になる前に本体施設の各部署に相談し、家族に説明している。		グループホーム退所後も安心した生活が過ごせるように支援してください。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	☐ A. 十分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	地域の行事や小学校との交流、介護現場実習の受け入れなど交流の場を設けている。誕生日は地域の喫茶店に依頼し、出張でケーキバイキングを施設内で行っている。	今後も、地域行事や外出の機会を確保していきます。		地域行事の参加を継続して行ってください。

21	かかりつけ医の 受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られた かかりつけ医と事業所の関係 を築きながら、適切な医療を受 けられるように支援している	☒ A 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の意向を伺い、協 力医療機関の受診・往 診を行っている。また、 在宅生活時の主治医 を継続したい方に関し ては、家族と協力し、 受診を行っている。			
22	入退院時の医 療機関との協働	利用者が入院した際、安心して 治療できるように、また、できる だけ早期に退院できるように、 病院関係者との情報交換や相 談に努めている。あるいは、そ うした場合に備えて病院関係 者との関係づくりを行っている	A. 充分にできている ☒ B ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時は地域連携室 の相談員や家族から 情報提供を受け、退院 後の受け入れ状況な ど情報共有を行って いる。		☒ A. 充分にできている ☒ B ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	協力医療機関と定期 的な情報の共有を継 続してください。
23	重度化や終末 期に向けた方 針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあ り方について、早い段階から本 人・家族等と話し合いを行い、 事業所でできることを十分に説 明しながら方針を共有し、地域 の関係者と共にチームで支援 に取り組んでいる	A. 充分にできている ☒ B ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時に重度化した場 合の対応については、 家族と話し合ってい る。グループホーム退 所後の対応についても 説明している。重度化 が見込まれる場合は、 関係機関にも相談を行 っている。		☒ A. 充分にできている ☒ B ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の状態に合わ せて、適切なサービス が受けられるように支 援してください。
24	急変や事故発 生時の備え	利用者の急変や事故発生時に 備えて、全ての職員は応急手 当や初期対応の訓練を定期的 に行い、実践力を身に付けて いる	A. 充分にできている ☒ B ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時のマニュアルを 作成し、早急に対応で きるようにしている。心 肺蘇生やAEDの研修 も行っている。緊急時 に必要な情報が入った ファイルを作成してい る。			

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	施設内で避難訓練を年2回、災害訓練を1回実施している。また、BCPを作成し、職員がいつでも確認できる場所に置いて情報を共有している。	本体施設が福祉避難所になっているので、協力して対応します。	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	地域の方との共同訓練も検討してください。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	認知症に対しての理解が深まるように研修を行っている。本人に合わせたケアを心掛けている。職員会議で接遇の研修を実施している。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	研修等を継続して行ってください。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	個別に対応できる時間を多く作れるように、業務を分担している。入浴や食事の時間など、柔軟に対応できるよう心掛けている。24時間シートで職員間での情報共有を行っている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	月に数回は利用者の希望を聞き、たこ焼きやうどんなど一緒に作っている。準備や片付けも可能な限り一緒に行っている。洗い物は利用者中心に行っているユニットもある。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	利用者と協同で食事作りを継続してください。

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	食事量、水分量を記録し、食事量が少ない方は補助食品を食べてもらい、水分量が少ない方は、イオンゼリーを作り摂取されている。食事形態の見直しは随時行っている。体重測定は毎月行い管理している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎食後に口腔ケアを行っている。金曜日に訪問歯科があり、歯科衛生士の口腔ケアを受けている。また、医師からは口腔ケアに関する助言を頂いている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	毎食後のケアを継続してください。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	24 時間シートを使い、一人ひとりに合った排泄パターンを把握し、トイレの言葉かけを行っている。便秘予防に体操や運動を毎日行っている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	一人ひとりに合ったケアを継続してください。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	基本は週 2 回の入浴を行っているが、希望がある方は回数を増やしている。拒否がある方は、時間や日にちを変更し入浴されている。			

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	寝つきが悪い方は日中の活動量を増やして安眠できるように対応している。また、眠りスクランの情報を使用し、睡眠が安定してとれているかを確認している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	薬局に依頼し、薬剤師が薬をユニット毎に朝・昼・夕・眠前に分けて容器に入れ配達してもらっている。薬に変更がある時は、記録をこまめに残すようにしている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	薬剤師と連携して、適切に内服できるように支援してください。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	家事や畑の水やりなど、出来る事は職員と一緒にやっている。利用者が役割を理解され、時間になると職員を誘いに来られることもある。気分転換はレクリエーションなどで行っている。	利用報告書を見ている いろいろなレクリエーションや企画が出来ているので、継続してほしい。		現在出来ている事が継続して出来るように支援してください。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	家族の協力もあり、外出や外泊や外食を行っている。また、秋・春は朝に希望者で散歩を行っている。	外出は気分転換や楽しみにつながるので、家族の協力もお願いし継続してください。		

37	お金の所持や 使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり、使えるようにしたりできるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	金銭管理については、必要時に施設が立て替えを行っている。毎週2回訪問販売を実施し嗜好品を購入されている。			
38	電話や手紙の 支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙をやり取りしたりできるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望がある時は、家族に電話をかけてお話が出来るように支援している。毎月、利用者の様子を担当職員が手紙に書いて写真と一緒に送っている。			
39	居心地のよい 共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節感を感じていただくように、季節ごとに利用者と一緒に作った飾りを共有スペースに展示している。リラックスして休めるようにソファを配置している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自宅から馴染みのある物を持ち込み部屋に飾られている。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的にやりたいことや困っている事など意向を担当職員が聞いている。			

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	初回の面談時に生活歴や趣味などを家族と本人に確認し、継続できることは支援している。また、面会時などにも家族や友人から話を聞いている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	医療面は協力医療機関と情報を共有し、なにかあれば相談できる体制を整えている。必要に応じてバイタル測定を行っている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	日々の体調管理をしっかり行い、必要時は協力医療機関に相談をしてください。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	☐ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☒ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	個人のペースに合わせた生活が叶うように支援している。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居時に自宅で馴染みのある物(写真など)は持参して頂き飾っている。また、入居後も家族が持参された物を自室に飾っている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	馴染みのある物が居室や居室前の飾り棚に飾られている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	地域の行事や近隣の小学校の行事などに参加できた。	外出時などに安心サポーターを利用する事も検討してください。		継続して取り組んでください。

46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の状態に合わせた役割を作り、支援している。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々に合わせた個人レクや全体で行うレクなど、いきいきと過ごせるように支援している。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々が役割をもって生活ができるように取り組んでください。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の行事に参加し、地域の方から声をかけていただくようになりました。	地域の方と交流する機会が増えるように、グループホーム主催の企画も検討してください。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	開設当初は不安があったと思いますが、徐々に信頼関係が築けて、日常会話のなかで「ありがとう」と言われる場面が多くあり、不満の声はあまり出てこなかったです。	利用者や家族が安心して利用できるように、継続して支援を行ってください。	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安心して充実した生活が過ごせるように支援してください。